

大学推進型 採択機関紹介

(2023年6月時点)

主幹機関：早稲田大学

2020年度開始～2024年度終了予定

目指すベンチャーエコシステム

知財創出、ベンチャー起業・アクセラレーション、産官学連携、高付加価値製品創出、人材育成をスパイラルアップし社会への貢献を目指す早稲田オープンイノベーション・エコシステムを、本事業を駆動力として推進。経営・財務・法律など起業に必要なチーム構築支援を、提携VCからのアドバイスも得ながら進め、質の高い活動支援プログラムの提供を目指す。

起業活動支援プログラムの内容

- 研究開発課題：5～6件/年を予定
- 大学独自で実施している  **Waseda PoC Fund** の一類型として実施し、体系的な支援を実施
- ディープテックのビジネス創出に長けた専門機関のハンズオンの支援
- 外部機関と連携した高水準のビジネス創出・経営支援プログラムを提供

持続的な起業活動支援に向けた取り組み

- 大学の人的ネットワークを活用しつつ、事業分野やベンチャーの成長ステージに応じた多様な支援者・機関を確保し、実践的ノウハウを効果的に提供する体制を目指す
- 提携VCからの寄付を財源として大学独自の取り組みをスタートしており、別の外部投資家・投資機関との連携を含め、本学発ベンチャーを介した社会実装に向けた多様な協業の姿を模索

活動成果

2020年度・・・応募9件、採択5件。うち3件が起業（ハイツテック社、Ussio Lab.社、ころみ社）、1件がBlockbuster TOKYOに採択。

2021年度・・・応募6件、採択5件。

2022年度・・・応募5件、採択4件。うち1件が大学の冠VC（早稲田大学ベンチャーズ）の出資を受けて起業（BioPhenoMA社）

2023年度・・・応募6件、採択4件

【PoCの流れ】

